



宮前区誕生30周年
緑を深めてもっと大好きなまちへ

第4期宮前区区民会議 第4回会議 次第

～みんなで力を合わせてくらしやすい地域社会をつくろう～



日時：平成24年2月13日(水)18:15~20:00

場所：宮前区役所 4階大会議室

1 開会 18:15~18:20

2 議事

①審議経過報告について

- ・環境を活かした人づくり部会 18:20~18:30
- ・仮称) 地域・世代間交流部会 18:30~18:40

3-10 ページ

11-20 ページ

②部会審議内容に関して質疑応答・意見交換 18:40~19:00

③仮称) 区民会議フォーラムについて 19:00~19:50

- ・企画書 21-27 ページ
- ・チラシ 28-29 ページ
- ・コース図 A3 資料 30-31 ページ

【議事終了】

3 その他諸連絡 19:50~20:00

- ・各委員活動紹介

【日程】

区民会議7区交流会 2月14日(木) 18:00-20:30 中原区役所5階

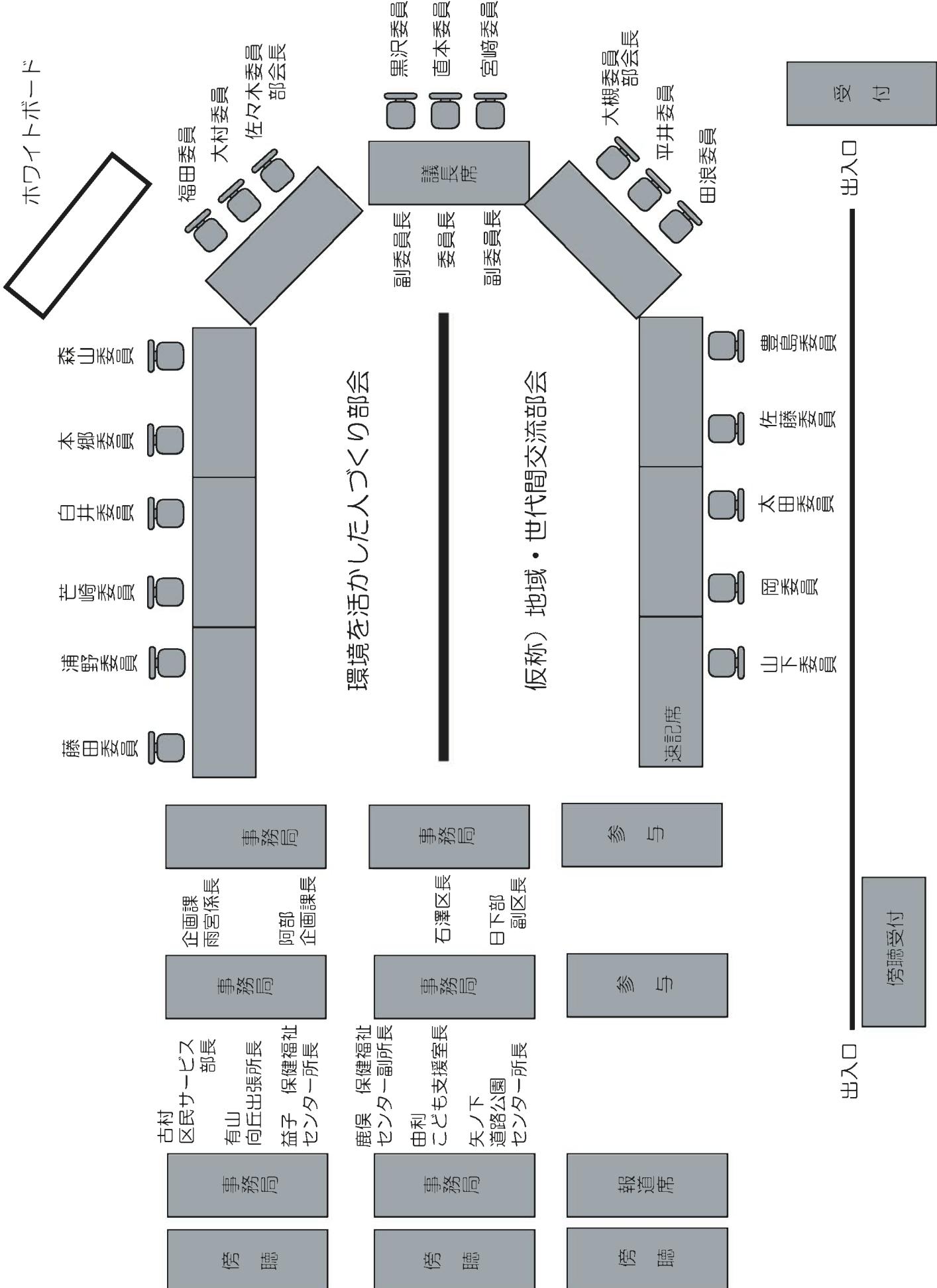
第5回環境人部会 3月1日(金) 18:15-20:00 区役所第2会議室

第5回地域世代部会 3月8日(金) 18:15-20:00 区役所第1会議室

仮称) 区民会議フォーラム 3月20日(祝) 10:00-14:00 区役所周辺

第4期宮前区民会議 第4回全体会

窓 東急ストア側



環境人部会 第3・4回審議 経過報告

■第3回環境人部会 24/12/06

- ①11月14日に行った事例見学会の意見交換
- ②緑・公園・スポーツなどについて他自治体も含めた事例について意見交換

■第4回環境人部会 24/12/17

- ①身近な緑関係のスポットを大きな地図に落とし込み、現況を委員間で共有
- ②次回会議時に具体案を持ち寄ることを確認

審議の流れ

■現地見学会 24/11/14 (第3回全体会で報告済)

★宮崎第四公園→★宮崎台コミュニティガーデン→宮崎台駅前桜並木→東名IC前花壇→★とんもり谷戸→★平瀬川→鷺沼駅前桜並木 を見学。
(★の場所は現地で活動団体関係者から説明をいただいた)

第3回部会

 見学会で委員が感じたことを共有

■見学会の感想

- | | |
|--|---|
| <ul style="list-style-type: none"> ① 知らないところが多かった 自分も他の人に説明できる様に どこも素晴らしいがアクセスが悪い | <ul style="list-style-type: none"> 区内に数ある市民活動の中で特に活発な活動だけを見た 良い活動を他の地域に波及させていくことも重要 |
|--|---|

それぞれの感想を受け、今後どのような展開ができるかを検討

第4回部会

 区内の実情に即した提案を検討するため、次の部会までに各自で緑に関する現地調査を行い、視覚的に情報共有

■地図を使って調査結果の情報を共有

- ① 以下を区内の緑としてとらえ、
地図に落とし込む
- ・公園 (3000 m²以上)
 - ・緑地
 - ・並木
 - ・花壇 (市民が管理している花壇)

緑の分布には偏りがあり、少ない箇所がある要因として、以下が考えられる。

- ①都市型の緑が中心
- ②区画整理されていない
- ③田畠や個人所有の竹林などは含まれていない

桜の街路樹整備に賛否両論あること、公園などの花壇はボランティアのため通年やっていない箇所もある、街路樹の下のスペースを個人で花壇にされているケース、など情報交換

② 3月の第5回部会までの宿題として、スポーツ関係も含めて具体的な案を1つ以上持ち寄る



宮前区誕生30周年
緑を深めてもっと大好きなまちへ

第3回環境人部会 摘録



日時：平成24年12月6日(木)18:15~20:00

場所：宮前区役所4階第1会議室

【進行：佐々木部会長】

1 出席確認

欠席： 芒崎、浦野（早退）

2 事例見学会のアンケート+現場写真 2-4 p

【宮崎第4公園・とんもり谷戸・平瀬川】

各委員から感想報告（敬称略）

浦野：知らないところが多かった。第4公園でポールウォーキングの講座ができる
そうだ

福田：説明があったのが良い。自分も他の人に説明できるくらい勉強したい

白井：説明が加わるだけで今までの印象ががらりと変わった

黒沢：生田緑地の音楽の広場は多摩区にあたる

直本：駐車場が無かった。今すでに活動しているところに追加で手を加えるのは
難しい。自然として残っているところを保全していくような活動ができない
ものか。

佐々木：区内にいいところはたくさんあるがどのように来てもらうか、どうやっ
て知らせるか。どこも駐車場が無いのは不便。

大村：どの見学場所も組織体制までしっかりできているところだけを見た。こう
いう好事例を水平展開していきたい。道路公園センターは管理運営協議会
を推奨しているがどの公園も同じ水準でうまくいっているとは限らない

藤田：区内でも他市に誇れるくらい素晴らしい活動をしている事例だけ見てきた。
活動していない場所を調べてみるのも課題把握になるのでは？南野川ふれ
あいの森【野川はあも】はグリーンフォーラム21みやまえが活動補助を
した団体。活動の補助をしてくれるような団体と連携して市民活動を拡大
していけば可能性はありそう。

3 具体的な課題解決への提案を検討

※各委員が持ち寄った「自然環境」「スポーツ」の事例を紹介

●事務局からサンプル事例を提示

必ずしも川崎市ですぐ実行できるというわけではないが、参考に。

◇街路樹アダプト（里親）制度……姫路市・宇都宮市

⇒一定の範囲の街路樹を管理する協定を結び、自治体は管理者に用具の貸出や管理札の設置などを行い、管理者（市民）は剪定や水遣りなど日常の管理を行う。

⇒川崎市では「街路樹等愛護会」という制度もある。

◇樹木のオーナー制度……宇都宮市

⇒オーナーは金銭の寄付（植栽実費程度）と樹木周辺の美化活動を行い、市は必要に応じた薬剤散布・銘板の設置など。一本一本に親しみを感じてもらう取組。

●スポーツ

- ・佐々木：アスリート養成でなく、健康づくり的な意味合いのスポーツ
- ・大村：公園体操の開催場所・回数を増やしていくことが必要
- ・森山：町内会とかではウォーキングなんか色々やっている。

●自然環境・緑

- ・本郷：緑の作業をしていて、困ることとしては、雨天時に逃げ込む所が無いこと
- ・森山：公園の名前を変更するなど愛称のつきやすい公園にしては。
- ・森山：こども文化センターの周辺で遊ばせるというのが今風の子ども達の遊び方になるのではないか。一定の人の目もあって、トイレや屋根もある。
- ・森山：秦野でも記念植樹はやっていた。並木の木に全て銘板が着いていて【結婚●年記念】だとか色々ついていた。一本ずつじゃなく並木になっているから面白かった。
- ・藤田：直本さんのおっしゃたように公園以外の花壇を整理しても良いかもしれません。宮崎台の駅前花壇や長坂の花壇など、必ずしも公園だけで緑化活動が行われているわけではない。
- ・大村：公園にトイレが無いと不便といわれるが、トイレがあるのが嫌という方もいる。そのあたりは一概に課題にはできない。
- ・福田：公園は用途別の分類ができそう。鑑賞用・球技用など。

・佐々木：これまで色々な課題が出てきたが以下の三つの視点がある

- ①市民でできる環境整備…オーナー制度、公園管理運営協議会
- ②行政でやる環境整備……駐車場・交通・施設整備
- ③人づくり……………活動する組織づくり、市民活動活性化
- ④広報……………①～③を知らせるものとして

これらの中から地域で解決するという区民会議の趣旨を考えると①・③をメインに議論し、方法として④を考えるというのが良いだろう。

4 その他

次回、大きな地図を使ったワークショップを行う。

各自、自身の住んでいる中学校区で緑関係の場所をチェック

◎対象：公園・並木・緑地・空き地・花壇など緑のあるところ全般
それらを図上で把握してみることで次の議論につなげることができれば。

【担当】

野川中　：

有馬中　：森山

宮前平中：大村・直本・白井

犬藏中　：佐々木

菅生中　：本郷

平中　　：福田・黒沢

向丘中　：藤田

宮崎中　：

担当者空欄は本日欠席者に確認

※次回会議に冊子「川崎の公園」を用意

5 今後の日程

第4回 環境人部会

12月17（月）18:00～19:45 区役所4階第1会議室



第4回環境人部会 摘録



日時：平成24年12月17日(月)18:00～20:00

場所：宮前区役所4階第1会議室

【進行：佐々木部会長】

1 出席確認

欠席： 芒崎、浦野、白井

2 前回会議の内容確認 2-4 ページ

3 具体的な課題解決への提案を検討

●資料について事務局から説明

「川崎市緑の基本計画」(H20.3)

5-12 ページ

→行政計画上の枠組を提示。必ずしも現状に即しているわけではないが、「どんな人が関わるのかを示した表」と「協働の具体的な方法の例図」として参考に提示。今後担い手を検討する際にでも参考としていただきたい。

「川崎の公園 平成23年」(H24)

13-24 ページ

→宮前区内にどのような公園があるかを一覧にした資料。データ的なものとして今後の議論の素材としていただきたい。

●身近な緑の情報共有：大きな地図を使っての作業

公園：ピンク 緑地：緑 並木：オレンジ 花壇：黄色

で大きな地図にポイントを落としていく

○公園…面積3000m²以上の公園にポイントをおとす

○緑地…利用者にとっては公園と大差無いか。

○並木…植え込みを除いてポイントをおとす

- ・樹木の種類が色々。富士見台小学校には珍しいヤマボウシがある。
- ・サクラは管理が大変、虫がついたり薬品散布で苦情がでてくる
- ・区の木はサクラ。区界の並木を全てサクラにすることでPRできれば
- ・街路樹の下のスペースは雑草が伸びやすい。花を植えてキレイにしているところもあるが、あくまで個人レベルの話

○花壇…市民が管理をしている花壇にポイントをおとす

- ・行政は花壇の整備はしない、あるところは市民活動団体か個人でやってい る所
- ・まち協でやっている「花とみどりの支援」の団体を調べればもっと増える
- ・春・夏花壇のみで通年やっていないところもある

○総論…視覚的に情報の共有ができた。今後も今回作成した地図を活用していく。

- 区画整理がされていない地域にポイントが少ない。車で通るのも難しい 場所であり、どうしてもそれだけの土地が無いという実態がある。
⇒逆に田畠や竹林などが一部残っている。その点からも今回落とした ポイントは「都市型の緑」ということになるだろう。

4 その他

次回会議に向けて宿題

◆部会テーマ「緑・自然環境」について地域で解決する具体策を1件持ちよる

例えば

- ・街路樹・植え込みの活用方法とその担い手

⇒例：第3回環境人部会で提示した街路樹オーナー制度（宇都宮）など
街路樹に限らず

- ・公園の活用方法
- ・緑を増やしていく策
- ・緑を残していく策

などについても可。もう1つの環境人部会課題である「スポーツ・健康づくり」についても何かあれば提案いただきたい。どちらか片方を満たすものでなく、どちらも満たすものでもOK。

5 今後の日程

第5回 環境人部会

3月1日（金）18時15分～20時

区役所4階第2会議室

宮前区区民会議 環境人部会の具体案宿題シート

記入例 【第3期区民会議提案を当て込んだ場合】

例は3期の委員の皆さんのが2年間議論して推敲された内容が記載されています。
ここまで突き詰めたものである必要はございませんので、お気軽に記入ください。

分野 (いずれかに○)	自然関係 (花緑・公園・川) •		運動 (スポーツ・健康づくり)	
提案名称	坂道を活かした活力づくり	提案者	● ● ●	
企画概要				
解決すべき 課題	<p>①まず、どんなことが地域の課題としてあるでしょうか？</p> <ul style="list-style-type: none"> ・宮前区は坂道が多い=住みづらい、というマイナスイメージを持たれている ・由緒ある坂道の存在や場所が知られていない ・坂道の利用価値が知られていない 			
目的・必要性	<p>②課題を解決する目的・必要性は？？</p> <ul style="list-style-type: none"> ・坂道の活用を通して良さを知ってもらい、宮前区に愛着を持ってもらう ・今後5年で高齢化率が5%上昇し約20%となる、高齢者の健康維持 			
どのように	<p>③地域が主体となり、企業や行政などとの連携でどんな風に解決できるでしょうか？？？</p> <ul style="list-style-type: none"> ・第3期区民会議で案をつくり、翌年度区事業として冊子「坂道ウォーク」の発行 ・「坂道ウォーク」を活用したウォーキングイベントを地域の団体や区民が実施。区役所はそれらを支援する形式 ・フロンタウンさぎぬまと連携し、坂道ウォーキングするための講座「坂道らくらくウォーキング教室」を事業化 			
実施内容・方法 (具体的な内容・どこで何を誰に対してなどのイメージ・参考となる他地域の取組など)				
<ul style="list-style-type: none"> ●冊子「坂道ウォーク」は区役所等で区民に配布。健康関係団体にもPRし、積極的に活用してもらう ●坂道標識をめぐって、イラストや文字を記入していくページを冊子内に盛り込む。遊びの要素を入れることで主体的な活用につなげ、地域の団体や区民が利用しやすいものとする ●各メディア等へも投げ込みをして坂道をプラスに捉える発想をPRしていく ●第3期地参知笑部会と連携し、情報サポートーズにおいて坂道の紹介もしてもらう ●通年開催する「坂道らくらくウォーキング教室」を通して、坂に対する抵抗を少しずつ取り除いていくとともに、日常的な運動による健康づくりを啓発 				
スケジュール (空欄でも構いません)				
スケジュールについて、計画の進行イメージを記入してください				
年度計画	第1四半期（4月～6月）	第2四半期（7月～9月）	第3四半期（10月～12月）	第4四半期（1月～3月）
	<ul style="list-style-type: none"> ●冊子印刷業者と打ち合わせ ●ウォーキング教室開始 	<ul style="list-style-type: none"> ●冊子発行 ●ウォーキング教室継続実施 	<ul style="list-style-type: none"> ●冊子配布&PR ●冊子の売り込み ●ウォーキング教室継続実施 	<ul style="list-style-type: none"> ●冊子配布&PR ●冊子の売り込み ●ウォーキング教室継続実施

宮前区区民会議 環境人部会の具体案宿題シート【H25.03.01使用】

記入にあたっての注意点

- ・記入いただいたものをそのままコピー印刷し、会議資料とします
- ・この他に必要な資料があれば事務局で印刷いたします
- ・部会や全体会での審議を経るため、記入いただいた内容通り実施するとは限りませんのでご了承願います

分野 (いずれかに○)	自然関係 (花緑・公園・川)		・ 運動 (スポーツ・健康づくり)	
提案名称		提案者		
企画概要				
解決すべき 課題	①まず、どんなことが地域の課題としてあるでしょうか？			
目的・必要性	②課題を解決する目的・必要性は？？			
どのように	③地域が主体となり、企業や行政などとの連携でどんな風に解決できるでしょうか？？？			
実施内容・方法 (具体的な内容・どこで何を誰に対してなどのイメージ・参考となる他地域の取組など)				
スケジュール (空欄でも構いません)				
スケジュールについて、計画の進行イメージを記入してください				
年度計画	第1四半期（4月～6月）	第2四半期（7月～9月）	第3四半期（10月～12月）	第4四半期（1月～3月）

仮称) 地域・世代間交流部会 第3・4回審議 経過報告

■第3回仮称) 地域世代間交流部会 24/12/12

- ①学校支援センターヒアリング・区内小学校アンケートで学校・地域間の連携現況を確認
- ②学校と地域の連携強化・世代間の交流に向けた課題・方向性について意見交換

■第4回仮称) 地域世代間交流部会 25/01/10

- ①引き続き、地域・世代間の交流に向けたポイント、課題の討議
- ②部会からの提案検討の方向についても意見交換

審議の流れ

■第2回(24/10/16)までの流れ (第3回全体会で報告済)

- ・学校と地域の連携、家庭教育や地域教育の充実に関わる課題を討議
- ・地域で総合的な教育支援、世代間交流を実現するには、まず現状把握が必要
→学校支援センターへのヒアリング、区内小学校へのアンケートを実施

第3回部会

↓ 部会に学校支援センター担当者に参加していただき、現況を伺った(第3回部会)
地域との連携、地域人材活用等について区内全小学校にアンケート調査を実施

■学校・地域の連携現況について

- ・授業・課外活動・イベント等多様な活動例があるが、個人のつながりがベース
- ・区内一つの支援センター、ニーズと地区のマッチングが難しい
- ・教員の負担・学校開放に関連し、子どもの安全確保なども課題となっている

↓ 課題解決の方向性を検討

■学校と地域の連携強化・世代間の交流に向けた課題・方向性

- ・社協・地域教育会議等、他組織との連携
- ・地域レベルでのコーディネート機能の確保
- ・学校支援センターの広報強化、潜在人材の発掘、自治会の組織強化など

第4回部会

↓ 引き続き、課題の共有、整理を図って討議

■地域・世代間交流に向けたポイント・課題の整理

- ・学校以外の場における交流を通じた心の教育が鍵
- ・分野や領域を超えた連携方法の模索
- ・コーディネーター育成
- ・新たな人材獲得
- ・町内会館の活用、地域教育会議・教育を語るつどいとの連携・場の活用など

■部会からの提案検討の方向

- ・好事例のモデルケースとしての紹介
- ・学校支援センター連携と潜在人材の発掘既存の活動や組織を活かしたリニューアル
- ・長期的視点での取り組みと、今“旬”な課題の取り上げの両立



第3回 (仮称) 地域・世代間交流部会 【摘録】

日時：平成24年12月12日(水)18:15～20:10

場所：宮前区役所4階第1会議室



【進行：大槻部会長】

1 出席確認

欠席：なし

2 前回会議摘録の確認

別紙配布資料に基づき確認

3 具体的な課題解決への提案を検討

関係者出席：山田課長（こども支援室 学校・地域連携支援）

- ・学校支援センター活用状況について、別紙配付資料に基づき山田課長から説明
- ・区内小学校アンケート調査結果について（地域との連携活動）、別紙配布資料に基づきコンサルから説明。（中間資料であるため、会議後回収）
- ・その後意見交換→別紙のとおり意見集約

4 部会名

未決定 検討課題の絞り込みがまだ充分でないため

5 今後の日程

第4回 1月10日(水) 18:15～ 区役所4階第1会議室

テーマ：地域・世代間の交流

【総論】 学校支援センターの現況、区内小学校を対象に行なった地域の連携活動、授業における地域人材の活動等に関するアンケートの結果を踏まえ、学校と地域の連携強化、世代間の交流に向けた課題を整理。

【キーワード】
組織関連系、コーディネート
情報発信、人材発掘、

学校と地域の連携強化、世代間の交流に向けた課題整理

学校支援センターの課題

- | | |
|---------------------|---|
| 他組織との連携 | ○特別支援級支援には教育委員会依頼N P O以外に、社協のボランティア等とも連携できる（太田）
○地域教育会議、学校教育推進会議の場を活かした連携や呼びかけが必要（大槻、太田、平井、山下） |
| 広報の強化 | ○ボランティア募集の広報が市民館へのポスター掲示などのみとなっており、弱い（山下）
○社協で発行したボランティア情報紙のようなものがあって良い（太田）
○こういう事例もあるという情報発信、手を挙げてもらえるような案内・広報活動が必要（太田） |
| コーディネート機能
(学校単位) | ○交通費が出ない中、ニーズだけでなく地区もマッチしなければなかなか派遣できない。（事務局）
○区に一つの支援センターで全ニーズを抱え込むのは難しいようだ（事務局）
○学校毎のコーディネート機能が、先生に負担をかけない形でできると理想だ（山下） |

小学校の課題

- | | |
|-----------|---|
| 教員の負担減 | ○新指導要領で自由に使える時間も減った教員をサポートできるしくみがあると良い（大槻、直木）
○教員の異動周期が短くなり、地域との関わりを深める時間も減ってきている（事務局） |
| 責任の明確化・軽減 | ○安全確保、個人情報の問題などもあり、学校側が慎重になっている面もある（事務局、田浪） |
| しづみづくり | ○現状は教員やP T A、O Bの個人的つながりがベース。地域と組織でつながるしくみが必要（宮崎） |
| 情報発信 | ○回覧での学校だけよりは、他の多くの資料中に埋もれてしまい、読まれない（太田、平井、直木） |
| 場の開放 | ○学校を、地域の様々な人が集まり、話す場として開放していくことも重要だ（大槻）
○地域の人を学校に入れるだけでなく、学校側から地域に出て行く視点も必要（平井） |

地域・全体の課題

- | | |
|---------|--|
| 自治会強化 | ○自治会・町内会加盟員は一部の役員以外、地域の情報をほとんど知らないのが現状（山下）
○子ども会の弱体化。地域で地域の子ども、教育を考え、ニーズに答える体制、しづみづくり（山下）
○町会に入るメリットをもっとアピールすべき。防災のことなど（直木） |
| 潜在人材の発掘 | ○学校側は地域とかなり連携しようとしているが、親が地域や学校と関わろうとしていない（平井）
○ボランティアの話に乗って来ない周囲。好きな人がやっていれば良いというスタンス（佐藤）
○社協のハンディキャップスキー教室の例など、目的があれば、若い世代も集まつてくる。（太田）
○地域や学校のニーズと地域の潜在的人材がまだうまくつながっていない（直木） |

以上の課題を踏まえた、具体的取組提案の検討



第4回（仮称）地域・世代間交流部会

【摘録】



日時：平成25年1月10日(木)18:15～20:15

場所：宮前区役所4階第3会議室

【進行：大槻部会長】

1 出席確認

欠席：豊島委員、山下委員

2 前回会議摘録の確認

別紙配布資料に基づき確認

3 具体的な課題解決への提案を検討

川崎市の自治会加入勧誘資料について 別紙配付資料に基づき説明

大槻部会長作成提案資料について 別紙配布資料に基づき説明

その後意見交換→別紙のとおり意見集約

4 部会名

未決定 検討課題の絞り込みがまだ充分でないため

5 区民会議フォーラムについて

別紙配布資料に基づき、案を確認

各自確認の上、意見等があれば事務局まで別途寄ることとした。

6 今後の日程

第5回 3月8日（金）18:15～ 区役所4階第1会議室

■宿題

- ・部会名称案

テーマ：地域・世代間の交流

【総論】 地域・世代間の交流の鍵は、既存団体の分野を超えた連携や、新たな人材が入ってきやすい雰囲気づくりにありそうだ。交流を通じて心の教育を行うことが重要であり、学校以外の場を模索してみてはどうか。

【キーワード】
心の教育、コーディネーター育成、
新たな人材確保、既存団体の連携

地域、世代間の交流に向けたポイント、課題の整理

心の教育

学校以外の場

- 交流を通じた“心の教育”が重要。学校以外の場が鍵となる。(太田)
 - 教員の現状などを考えると、学校ベースで新しい取り組みは難しそうだ。(平井)
 - NPO カタリバでは若い学生たちが先輩後輩を超えて人生を語り合う場を企画している。(大槻)
- 場の具体案**
- 地域教育会議、教育を語るつどい(大槻)
 - 子育てフェスタ(太田)
 - わくわくプラザ…現状では取り組みや運営状況にかなり地域差がある(平井)
 - 町内会館をもっと活用できるのではないか(太田)
 - 例えば、子育て世代が先輩親と話せる場をもっと創出したい(大槻)

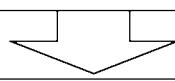
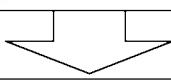
既存団体の連携

連携への鍵

- 既存団体がいかに分野や領域を越えて連携できるか(平井、直本)
 - 行政だけでなく、市民活動団体も得意分野から外に出ようとしていることがある(事務局)
 - 様々な団体がいかに地域を開いていくかが鍵(事務局)
- コーディネーター育成**
- 団体の連携を促すコーディネーターの育成につきのではないか(直本、平井、大槻、宮崎)
 - 育成講座を受講したが、地域の現場につながる道筋が不十分を感じた(岡)

新たな人材獲得への課題

- 新たな人の参加を部会の第一ターゲットとしてはどうか(田浪)
- 新たな人の興味を惹くしきけが必要だが、なかなか難しい(太田)
- 活動が内輪となってしまい、新しい人が入りにくい雰囲気ができてしまっていることがある。(太田)
- 特に共稼ぎ家庭では、地域に出て行く時間がない。地域に出るきっかけがない(大槻)



区民会議からの提案のあり方

- 地域活動の連携の好事例をモデルケースとして広く紹介してはどうか。地区町連 50 周年記念誌のような(岡・平井・太田)
- モデルケースは発表して終わりにならないよう注意が必要だ(大槻・平井)
- 新たな組織やしくみをつくるのではなく、既存の活動や組織を活かしたリニューアル(宮崎)
- 長期的視野が必要(岡) 段階的な整理が必要(大槻)
- 考え方としては任期を跨いでテーマや課題を引き継ぐ方法と、“今”的課題を取り上げる方法と両方ある(直本)
- 既存の活動や連携をやりやすくするちょっとした提案をいくつかまとめる形も良い(田浪)
(区民会議の提案を受け、子育て団体が区内施設の予約をとりやすくなったのはすごく大きかった)



宮前区内小学校アンケート 結果



仮称) 地域・世代間交流部会

【アンケート名称】

区内小学校における地域との連携・交流、および地域人材の活用 現況調査結果概要

【調査の概要】

対象：区内の市立小学校全 17 校

(有馬、犬蔵、鷺沼、白幡台、菅生、平、土橋、西有馬、西野川、野川、碑原、富士見台、南野川、宮崎、宮崎台、宮前平、向丘)

手法：各小学校に質問票を送付。各学校の代表者（校長、教頭、教務主任等）に記入して返送していただく。

実施期間：平成 24 年 12 月調査票配布
翌年 1 月末日までに全回答回収。

回答率：17／17 校 (100%)

設問内容：1. 授業内における地域との連携・交流・地域人材の活用

(科目、学年、タイトル、地域からの参加者・団体、内容、頻度・時間等)

2. 授業外における地域との連携・交流・地域人材の活用

(学年、タイトル、地域からの参加者・団体、内容、頻度・時間等)

3. 学校から地域への広報活動の実施状況

(活動名、発信情報・掲載内容、頻度・手法など、配布・告知方法など)

4. 地域との連携の障害や課題となっているもの（選択肢から複数回答）

【調査結果概要】

1. 授業内における地域との連携・交流・地域人材の活用**① 伝承遊び等…14 校**

- 1年／生活科／高齢者・老人会等／昔遊び体験／年1回…13校

※高学年でより高度な竹細工等を行う例も1校あり

② 農業体験…14 校

- 1・2年／生活科／農家・後援団体等／野菜づくり／年1回…7校

※特別支援級での実施例2校あり

※サツマイモの実施例が多い。

- 3年／社会科／農家／畑見学・インタビュー／年数回…4校

- 3・5・6年／総合科／農家／稻作・食農体験／年数回…6校

※稻作2校、その他梨、ブロッコリ、ホウレン草、大根、小松菜など

※種まきから収穫、食育まで、内容が高度に

※この他、4年生が地域のガーデニングクラブからハーブティー等の体験をおこなっている例も

③ 社会科見学・職業体験…9校

- 2年／生活科／町たんけん・社会科見学／保護者、地域の施設・商店等／年1～5回…6校

- 3年／社会科／店内見学・仕事インタビュー等／地域の施設・商店等／年数回…4校

- 6年総合科／総合科／職業体験・キャリア教育／地域商店・企業・施設等／年数回…3校

④ 伝統文化体験…8校

- 3・4年／社会科・総合科／地域の踊り・太鼓等の体験／伝統文化保存団体／年数回～最大5・6回程度…3校

- 6年／社会科・総合科／茶道・着付け・生花・和楽器等の体験／年数回…6校

⑤ 郷土史お話など…6校

- 3・4年／社会科・総合科／生活史・開発史等の話／地域知識人等／年数回…5校

- 6年／社会科・総合科／戦争体験・地域史の話／地域知識人・古老等／年数回…4校

⑥ 授業指導支援…12 校

- 1～6年／音楽科／音楽指導支援、合唱、楽器、音楽鑑賞など／ボランティア、音大生、地域音楽家など／年1回～数回…7校
- 1～3年／算数／九九・そろばん指導など／ボランティア、そろばん団体、地域教育会議など／週1回～年数回…6校
- 1～6年／英語活動／英語教室／ボランティア／年数回～最大10回程度…4校
- 1～6年／体育科／水泳指導支援、表現指導支援／ボランティア、地域スポーツ団体など／3回～5回程度…4校
- その他…図工科2校、家庭科1校、その他社会科・理科・総合科等で専門的なテーマ（宇宙・環境など）のお話を聞く例5校など

⑦ 福祉教育…5校

- 4年／総合科／手話、福祉教育、バリアフリーなど／民生委員、手話サークルなど／年数回…5校

⑧ 自然教育…3校

- 4・5年／総合科／里山保存活動、清掃活動、地域自然の紹介／自然活動団体／年数回…3校

⑨ 國際交流…5校

- 1～6年／総合科／国際交流／国際交流団体、留学生、ボランティア等／年数回…5校

⑩ 読み聞かせ・読書…4校**⑪ クラブ活動支援…2校****⑫ その他**

…動物ふれあい教室、薬物乱用防止教室、いじめ防止、給食交流など

2. 授業外における地域との連携・交流・地域人材の活用

① バザー、フェスティバル…13 校

- バザー・フェスティバル／地域活動団体、PTA、おやじ会、PTAのOB会、町内会など／年1回

② 防犯パトロール・登下校パトロール…9 校

- 防犯・登下校パトロール／ボランティア、PTA、自治会等／毎日～年1回

③ 交通安全教室…7 校

- 1・3年／交通安全教室、自転車教室／交通安全協会、ボランティア、PTA等／年1回

④ 美化活動…5 校

- 全学年／清掃活動、除草作業、花壇活動、資源回収など／PTA、おやじの会・ガーデニングクラブ、緑化委員会など／年1～数回

⑤ 福祉交流…5 校

- 給食交流、地域高齢者との交流、高齢者施設訪問等／社協、民生委員

⑥ あいさつ運動…4 校

- ボランティア、PTA、民生委員、近隣高校生等／月1～数回

⑦ 防犯・防災教室…4 校

- 防犯教室・防災教室・防災訓練等／PTA・おやじ会・わくわくスタッフ・防犯協会／年1回

⑧ おやじの会によるイベント…4 校

- 肝試し、サマーキャンプ、うどんづくり、どんと焼きなど

⑨ 学校行事支援…3 校

- 運動会・入学式等の運営支援／PTA・おやじの会／

⑩ その他

- 読み聞かせ2校、高校生による陸上運動指導、こども会議など

3. 学校から地域への広報活動

① 学校だよりの発行…17校（全校）

- ・掲載内容は、行事予定、学校の様子、ボランティア募集など
- ・発行頻度は、月1回が最も多く、その他隔月・年3回など
- ・配布方法は、町内会回覧、保護者配布など

② ホームページ…12校

- ・掲載内容は、学校内容、運営方針、行事予定、活動報告など
- ・更新頻度は、ほぼ毎日～月1回程度まで様々

③ 学校公開・公開授業…12校

④ 行事公開（運動会・学習発表会等）…7校

⑤ その他

学校運営協議会、PTA主催イベント、学校教育推進会議、緊急時配信メールなど

4. 地域との連携・交流の障害や課題となっているもの

(選択回答)

課題	回答学校数
財源の不足	12校／17校
時間の不足	10校／17校
教職員の負担	7校／17校
諸手続きの複雑・面倒さ	4校／17校
地域資源・人材の情報の不足	4校／17校
児童の安全確保	2校／17校
施設管理責任	1校／17校
地域や保護者の理解	1校／17校
その他（記述）	<ul style="list-style-type: none"> ・カリキュラムに合った交流・人材活用のむずかしさ ・教職員の閉鎖意識 ・市民力（参画マインド）の向上

平成 24 年度 宮前区区民会議フォーラム計画書

みやまえ 探検！発見！ ウォークラリー 区民会議フォーラム

1 全体概要

日時：平成 25 年 3 月 20 日（水・祝） 10:00～14:00

会場：区内各地・宮前区役所 4 階 大会議室

タイトル：みやまえ探検・発見 ウォークラリー&区民会議フォーラム

企画のねらい：

- ・ 室内で学び、話し合うだけのフォーラムではなく、地域の現場や区民会議のこれまでの成果を体験し、感じ取ってもらう。
- ・ これまでの区民会議の取組、今回のテーマである「人づくり」と「世代交流」について、様々な世代の視点から話し合う。

企画概要：

第一部（午前）：「ウォークラリー」 会場：区内各地

- ・ 多世代で構成された 5～10 名のチームで、地図を見ながら、設定されたコースと一緒に周り、体験し、楽しむ。
- ・ 道中でチェック（見学）ポイント数箇所を設け、これまでの区民会議取組や今回のテーマに関連する活動を紹介・体験する。
- ・ コースは「宮崎台駅→区役所」「鷺沼駅→区役所」の 2 コースとする。

第二部（午後）：「区民会議フォーラム」 会場：区役所会議室

- ・ 参加チームや、各チェックポイント運営側が午前中の感想や発見を語り合う。（ウォークラリー中に、コース担当のカメラマンが撮影した写真をスライドショーで振り返りながら、参加者のコメントや意見をいただく）
- ・ これからの中の宮前区、特に今回の区民会議のテーマである「人づくり」「世代交流」のテーマにつなげる。

2 スケジュール

- ※ 以下は全て目標時刻。当日の状況によって、変更を加える場合もあるとする。
- ※ 特にウォークラリーに想定以上の時間がかかってしまった場合、昼食休憩を短くする、フォーラムの開始時刻を遅らせる、フォーラムを短縮させる、などで対応する。

2-1 全体スケジュール概要

①全体スケジュール概要

時刻	ラップ*	スケジュール	担当・備考等
09:15	30分	ウォークラリー運営スタッフ集合 進行確認打合せ・準備作業	
10:00	20分	各コース参加者集合→受付・チーム分け・トイレ推奨 ※参加者が集り次第開始 開会あいさつ・ルール説明・諸注意 チーム内自己紹介（時間があれば）	
10:20		各チーム出発 最終目標時刻 ※この時刻までに出発させる。早い出発はOK	
	100分	ウォークラリー 宮崎台コース：宮崎台駅→区役所 鷺沼コース：鷺沼駅→区役所	※各コースやチェックポイントの運営詳細は後述
12:00	30分	区役所到着→チーム記念撮影→昼食休憩 ※ 記念撮影は宮前兄妹も一緒に ※ 昼食休憩中はお茶菓子の提供あり	
12:30	30分	午後の体験プログラム みやまえカルタ＆宮前クイズ	
13:00	60分	フォーラム開始 ウォークラリー振り返り 人づくり・世代交流を語る 閉会あいさつ	

②荒天時全体スケジュール概要

時刻	ラップ*	スケジュール	担当・備考等
		※ 当日の荒天が明らかな場合は前日中に決定 ※ 微妙な場合、朝8時に事務局、委員長が相談の上決定 →参加者、各協力団体、委員に連絡	
09:30	30分	ウォークラリー各コース運営責任者集合 集合者に11時に区役所に来ていただけるよう依頼	
10:00		全スタッフ集合 区役所大会議室 打合せ・設営	
11:00	10分	参加者集合・受付・チーム分け（晴天時のものそのまま） 開会あいさつ・区民会議紹介	
11:10	50分	みやまえ体験プログラム 雨天版 チーム記念撮影 みやまえクイズ 20分 3チームずつ同時に みやまえカルタ 20分 3チームずつ同時に	
12:00	45分	昼食休憩 区役所会議室 お茶菓子の提供あり	
12:45	75分	フォーラム開始 ① チーム毎の親睦会（20分） 自己紹介・私の知っている宮前区（好きなところ、こうなってほしいなど） ② 全体会（45分） 各チームの様子を聞く→人づくり・世代交流を語る ③カルタ・クイズ表彰式 10分	
14:00		閉会あいさつ・閉会	

2-2 ウォークラリー・スケジュール

①宮崎台コース

時刻	ラップ*	スケジュール	担当・備考等
11:00~20		第1CP みやざきコミュニティガーデン 到着予測時刻	
	10分	カルタ紹介、活動紹介、ハーブティー体験	
11:30		第1CP出発 最終目標時刻 ※早い出発はOK	
11:20~50		第2CP 宮崎第4公園 到着予測時刻	
	10分	カルタ紹介、活動紹介	
12:00		第2CP出発 最終目標時刻 ※早い出発はOK	

②鷺沼コース

時刻	ラップ*	スケジュール	担当・備考等
10:20~30		第1CP 鷺沼ふれいあい広場 到着予測時	
	15分	カルタ紹介、活動紹介、ボーカロギング体験	
10:50		第1CP出発 最終目標時刻 ※早い出発はOK	P
11:00~30		第2CP 鷺沼北公園 到着予測時刻	
	10分	カルタ紹介、眺望ポイント紹介	
11:45		第2CP 最終出発目標時刻 ※早い出発はOK	

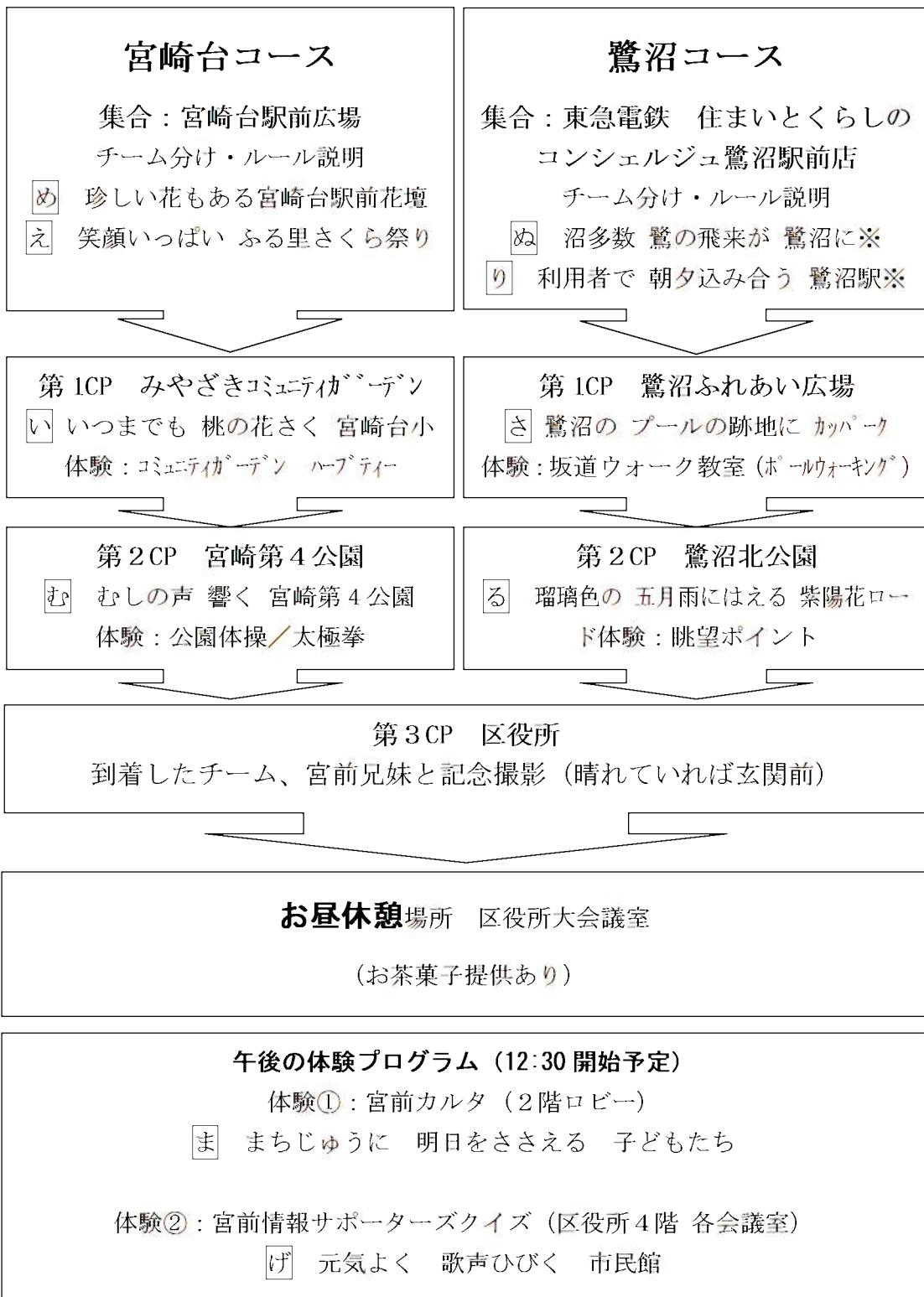
③区役所・記念撮影→昼食休憩

時刻	ラップ*	スケジュール	担当・備考等
		区役所到着チームから 宮前兄妹とチーム記念撮影	
		昼食休憩 12:30まで(予定)	
	30分	午後の体験プログラム 3チームずつ、交代でみやまえカルタ・宮前クイズを 体験。チーム対抗。	

2-3 フォーラムスケジュール

時刻	ラップ*	スケジュール	担当・備考等
13:00		フォーラム開始 あいさつ	直木委員長
		ウォークラリー振り返り→宮前を語ろう コースカメラマンの撮影写真で振り返り ① 参加者コメントを聞き、発見や感想を聞く (各コース15分目安) ② ①から宮前区の魅力や課題を語る(10分) ③ ②から世代交流や活動の連携を語る(10分) ウォークラリー表彰式(10分) クイズ・カルタの優秀チーム表彰 記念撮影写真の配布	
14:00		閉会あいさつ 解散	

3 ウォークラリー（午前プログラム）のながれ



※ 各コース地図はA3資料参照

4 区民会議フォーラム（午後のプログラム）のながれ

企画のねらい（考え方）

- ・大人と子どもが一緒に参加、意見や感想を言い合える場とする。
- ・今期の区民会議のテーマである「世代交流」や「担い手育成」につなげる。

プログラムの概要

開会宣言・説明

前半：30分 ウォークラリー振り返り討議

各コースの様子の写真をプロジェクターで投影し、ウォークラリーを振り返る

参加者に

- ・何が写っているのか、
- ・何をしているところか、
- ・今日どんな発見があったか

など語っていただく

後半：20分 これからのみやまえを話し合う

みやまえの魅力 宮前区の好きなところ 宮前区に住んでて良かったと思うことは？

みやまえの課題 こんな宮前区になってほしい

などウォークラリーの感想や発見からつなげる形で話し合う

カルタ・クイズ成績発表&表彰式（5分）

閉会あいさつ

5) 人員一覧

	C P	役割	担当者	備考
宮崎台コース	コース責任者（巡回）		事務局	
	スタート	担当委員		企画部会から誰か
	宮崎台駅前広場	受付		
		開会挨拶・区民会議紹介		
		ルール・諸注意説明	事務局	
		カルタで地域紹介		
	A 1班	引率		
	A 2班	引率		
	A 3班	引率		
	第1 C P	担当委員	3期委員河井	コミュニティガーデン実行委員会
コミュニティガーデン		カルタで地域紹介		
		コミュニティガーデン活動紹介・ハーブティー体験		
	第2 C P	担当委員	大村委員	
宮崎第4公園		カルタで地域紹介		
		公園体操紹介・体験		
	コース記録写真撮影		直本委員長友人	
鷺沼コース	コース責任者（巡回）		事務局	
	スタート	担当委員		企画部会から誰か
	鷺沼駅前ビル	受付		
	会議室	開会挨拶・区民会議紹介		企画部会から誰か
		ルール・諸注意説明	事務局	
		カルタで地域紹介		
	B 1班	引率		
	B 2班	引率		
	B 3班	引率		
	第1 C P	担当委員	浦野委員	
鷺沼ふれあい広場		カルタで地域紹介		環境・人づくりから誰か
		ホールウォーキング体験		
		冊子坂道ウォーク紹介		
第2 C P	担当委員		企画部会から誰か	
	鷺沼北公園	カルタで地域紹介		世代交流から誰か
	眺望	眺望ポイント説明		世代交流から誰か
コース記録写真撮影		直本委員長友人		

	C P	役割	担当者	備考
区役所 第3 C P & 運営本部	運営本部		事務局	区1名、コンサル1名以上
	第3 C P	担当委員	黒沢委員	
	区役所①	カルタで地域紹介		カルタ実行委員会
	カルタ	カルタ紹介・体験		カルタ実行委員会
		成績記録		カルタ実行委員会
	第3 C P	担当委員		情報サポートーズ受講者に相談
	区役所②	「ぐるっと宮前」紹介		
	宮前クイズ	宮前クイズ運営		
		成績記録		
	第3 C P	責任者		
区役所③ 記念写真	撮影担当（カメラマン）	直本委員長友人		
	キャラ着ぐるみ			講座出身者
	誘導・補助等			
フォーラム	フォーラム	開会あいさつ・審議報告	直本委員長	
		司会・進行		
		ファシリテート	コンサル	
		記録		
		写真撮影		
		表彰		プレゼンター
		閉会あいさつ		
		フォーラム運営裏方		会場設営、お茶菓子、記念写真印刷、表彰準備等

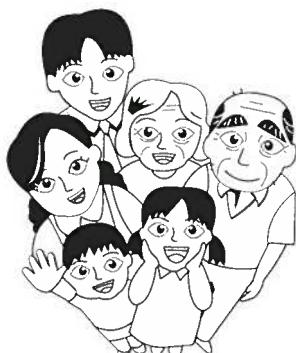


宮前区誕生30周年
絆を深めてもっと大好きなまちへ

第4期宮前区民会議特別企画



みやまえ 探検！発見！ ウォーカリー～区民会議フォーラム～



3月20日(水祝) 10:00～14:00

大人も、子どもも、お年寄りも、みんな一緒に
“みやまえ”を歩こう！語ろう！

参加者募集 参加費無料

お弁当もしくは昼食代持参
詳しくは裏面の参加申込書へ

第1部（午前）ウォーカリー 宮崎台コース&鷺沼コース

チームに分かれて区内を歩いて探検 様々な市民活動の現場もご紹介。
“宮前クイズ”や“みやまえカルタ”にも挑戦。宮前兄妹も登場するかも。

宮崎台コース

宮崎台駅→宮前区役所

集合：宮崎台駅南口駅前広場に
10時

ハーブ・ティー体験

公園での市民活動をご紹介（予定）

鷺沼コース

鷺沼駅→宮前区役所

集合：東急電鉄 住まいと暮らしの
コンシェルジュ鷺沼駅前店に 10時
(鷺沼駅正面口改札出て右手すぐ)
ポール・ウォーキング体験
眺望ポイントをご紹介（予定）



★いずれも、起伏のある3～4kmのコースです。歩きやすい服装・靴でご参加ください。

★各コース定員20名程度。応募多数の場合、先着となります。

第2部（午後）区民会議フォーラム 区役所会議室

午前中のウォーカリーを振り返りながら、みんなで宮前区の魅力を再発見。
区民会議委員とウォーカリーのメンバーでこれからの“みやまえ”を語ります。

傍聴：当日先着20名（12時半～ 区役所大会議室）



主催：第4期宮前区民会議、川崎市

協力：東急電鉄 住まいと暮らしのコンシェルジュ鷺沼駅前店、
にこにこ体操会、フロンタウンさぎぬま、宮崎第4公園太極拳、
みやまえカルタ制作実行委員会、
宮前コミュニティガーデン実行委員会

問合せ：宮前区役所企画課

TEL.044-856-3133 FAX.044-856-3119

みやまえ 探検！発見！ ウォークラリー & 区民会議フォーラム

参加申込書

- ★ 宮前区を探検・発見したい方、宮前区を皆で話し合いたい方、どなたでも参加できます。
- ★ 参加者にはレクリエーション保険をおかけいたします。以下の事項をご記入ください。

(いただいた個人情報は上記目的以外には使用いたしません。また、イベント終了後は速やかに廃棄いたします。)

①参加希望者氏名・年齢・性別・住所

お名前	年齢	性別	ご住所

②代表者連絡先 ※携帯電話番号等、当日連絡のとれるもの

連絡先

③ウォークラリー参加希望 ※当てはまるものにマル

1. 宮崎台コース 2. 鶴沼コース

※ 各コースの集合時間・場所は表面をご覧ください。

※ 午後のフォーラムのみの参加は傍聴のみとなります。12:30～区役所4階大会議室（先着20名）

その他当日の持ち物・諸注意など

- 歩きやすい・動きやすい服装でご参加ください
- お弁当、又は昼食代をご持参ください。（区役所会場内で昼食休憩 お茶菓子の用意あり）
- ウォークラリーでは交通ルールを守り、事故防止にご協力ください。
- 当日事務局で撮影する記録写真が区の広報等に掲載されることがあります。予めご了承ください。
- 雨天・荒天時は11時区役所4階会議室集合となります。

申し込み：2月15日受付開始(各コース先着20名)

宮前区役所企画課 FAX番号 044-856-3119

または、必要事項をEメールで、69kikaku@city.kawasaki.jpまで

2～3日の間に受付完了のご連絡を差し上げます。

